

# 磐城時報

石城郡玉川村大字大原出身身滿州  
獨立歩兵第五聯隊一等兵箱崎光  
君は廉報の如く満州事變勃發當  
時斥候に出たまふ行衛不明とな  
り今日に至るも消息が判らぬの  
で戦死したものと想像されてゐ  
たが、十四日日本庄司令官並に獨  
立歩兵第五聯隊長から遺族に對  
し「箱崎一等兵の死体は未だ發  
見せざるも戦死と確認す」との  
正式の通知があつた。玉川村で  
はこの通知によつて近く村會を  
召集し村葬の日取りを決定する  
事になつた。

## あす平第二小學校で 縣下産業組合大會

### 關係者千三百余名參集 午後松ヶ岡公園で園遊會

第二十一回縣下産業組合大會は十七日午前十一時から平町第三小學校に開かるゝが、出席者は福島支會長村井知事以下關係者一千三百余名で小松主事開會の辭をのべ知事告辭、後左の表彰を行ひ大會々長村井知事の式辭、農務局長告辭、中央會頭告辭、來賓祝辭、受賞者總代答辭等の後協議をなし正午休憩後、組合員の實験談、講演等あり、閉會後松ヶ岡公園で園遊會を催はす事になつてゐる、協議事項その他左の如し。

## 平町營電氣 委員會に提案

平町會の町是調査會産業開發委員は現在同町に配電してゐる東部電力の營業狀態に深く不滿をもち營電町會が滿場一致決議した電氣町營問題の實施は一つは産業振興の先決問題であり、一つは行詰まれる町財政上最新財源となるものとの見地から斷然是が實現促進に取掛る事となり二日頃委員會を招集具體案を協議する事となつた。

## 小名濱の漁業權 競賣は一時延期

### 高橋氏は妥協を希望

石城郡小名濱沖合に權利を有する得た高橋氏は今十六日平區裁判の大敷網漁業は静岡縣高橋巨氏所に於いて競賣に付することに對し、行政訴訟も同氏の勝利にたが、高橋氏はこの際組合と妥協し更にまた漁業權競賣も大審協したとの意をほのめかしつ院に於いて差支なしとの判決を、組合側もまた高橋氏と事になつた。

## 濱三郡木炭 十週年祝賀會

濱三郡木炭同業組合創立十週年紀念祝賀式並に品評會入賞者の褒賞授與式は十六日午前十時から平町聚樂館で舉行、早川組合長の式辭の辭に、品評會入賞者に褒賞を授與し、審査長佐藤技師の審査報告、知事の告辭あり既報の如く功勞者を表彰し多數來賓の祝辭あり受賞者總代の答辭あり、最後に萬歳を三唱せしめて閉式し宴に移り余興として平美妓の手踊があつた。

## 十年間小作させてゐた田を 突然取り戻す

### 農民組合に抗議を依頼 渡邊村で母の會發會

石城郡玉川村字野田地主永久保榮藏氏は小作人渡邊喜平氏に十年前より貸與してゐた田地五反歩を何等の理由なく突然取り戻したので喜平は十年間といふもの一逼の滞りなく耕作して來たにも拘らず突然取り上げるとは不當であるとして同村農民組合に抗議を依頼したが、一方地元側は容易に肯せず兩者の間は相當もつれるものと觀られ成行が如何に展開するか相當注目される。

## 菅の澤開鑿記念碑 二十日除幕の式典

平町研古町區長木澤常松氏等が郷村杉山今朝吉の諸氏は各二百主唱し工事中であつた平町菅の澤開鑿記念碑は昨年十二月竣工したので來る四月二十日午前十時から多數名士を招き除幕の式典を擧げる事になつた。

## 磐女四年生 關西方面旅行

磐城高女四年生百四十名は二十日平縣發列車で關西方面へ修學旅行をなす。

## あす日曜 入出を豫想さる

平町の櫻は四町十八ヶ町村の消防檢閲日である十五日は商人達が晝入時と當て込んでゐたのに相憎くの雨で丸潰れとなつたが十六日は天候回復し濱三郡木炭同業組合の褒賞授與式等あり相當の出入があつた、十七日は縣下赤十字救護費寄附の祭典日である上六十歳前後乞食體の屍體あるのが、身許一切不明のため死体を村役場に引渡した。

## 玉川の箱崎一等兵 司令官から戦死の通知

石城郡玉川村大字大原出身身滿州獨立歩兵第五聯隊一等兵箱崎光君は廉報の如く満州事變勃發當時斥候に出たまふ行衛不明となり今日に至るも消息が判らぬので戦死したものと想像されてゐたが、十四日日本庄司令官並に獨立歩兵第五聯隊長から遺族に對し「箱崎一等兵の死体は未だ發見せざるも戦死と確認す」との正式の通知があつた。玉川村ではこの通知によつて近く村會を召集し村葬の日取りを決定する事になつた。

## 平町の滞納 一萬余圓

平町の六年度前後期町賦課額三萬八千二百二十二圓(納付人員四千七百五十八人)の内現在一萬一千五百廿六圓(人員千九百廿人)といふ夥しい滞納に上つてゐるので來月の出納閉鎖期をひかへた町當局では未曾有の滞納に目下大慮となつて整理中であるが、當局でもあきれ返つてゐる。

## 花合賭博 木賃宿で

茨城縣松原町大字高秋研職金山常吉(五五久慈郡大子町本町研職藤田清三三)北海道石狩國賣藥業岩澤岩松(二九)の三名は十五日午後二時頃湯本町辰の口木賃宿大友富治方で花合せ賭博開帳中平署員に踏み込まれ捕はる。

## 洞穴に死体

石城郡夏井村字永井地内洞穴内に年齢六十歳前後乞食體の屍體あるのが、身許一切不明のため死体を村役場に引渡した。

## 赤十字救護費寄附

石城郡平町羽岡平三郎氏は金一圓を、同町關内正一、吉村安縣下産業組合大會が平町に開か

## 製氷組合設立

本縣製氷業組合では來る二十日午前十一時から石城郡平町丸トモビルに本縣製氷工業組合設立發起人を會を開く、縣から伊藤商工課長臨席する。

## 勿來山林整理

勿來町では十九日午前十時から全町議會合し町有部落有財産山林の視察をなし百十三町歩に亘る右山林の統一改善を圖るが當日は

## 裁判所花見

平區裁判所では十六日午後一時から平松ヶ岡公園で觀櫻會を催す。

## 赤十字救護費寄附

石城郡平町羽岡平三郎氏は金一圓を、同町關内正一、吉村安縣下産業組合大會が平町に開か

## 製氷組合設立

本縣製氷業組合では來る二十日午前十一時から石城郡平町丸トモビルに本縣製氷工業組合設立發起人を會を開く、縣から伊藤商工課長臨席する。

## 勿來山林整理

勿來町では十九日午前十時から全町議會合し町有部落有財産山林の視察をなし百十三町歩に亘る右山林の統一改善を圖るが當日は

讀者論談

歡迎稿

◆春の装ひ 軟派不良生(寄)

春になつて一番目につくのは何と云つても女の装ひである、重たい衣服から一枚一枚と皮を剥いで女の柔かい肉体の線がうねり出すのも何と云はなしに好ましくものである。

暗い憂鬱な冬から春が目覚めて来るに従つて一番驚くことは前にもいつた通り女の句はしき衣服美である、まづ汽車に乗つても住來を歩いて見ても女ばかりが天下の春を彼女一人に集めて居るかのやうに輝いて見える、春は彼女等のみ幸福であるかのやうに。

然し正直な所、それは遠くから見た場合にのみ起る惱ましきで實際側へ寄つて見たら笑ひ出したくなる程滑稽である、まづ彼女の薄紫、薄桃色、水色をそれら色とりどりの派手な色調はよいとして更にそれが人絹の安物である事は暫く怒すとしても折角男子や同性の女性に對して優越感を満喫しようとするその装ひも彼らにはどういふものか板につかない。

彼女らの多くを見るに只金目のものを身につけたといふだけで折角のオベジの着こなしが出来ない、その癖本人は見てゐるこちらの方がキマリが悪くなるほど彼女の方は大真目であるのには驚く。

まあ試みに彼女らの手を見よ、彼女らの顔は白粉によつて辛くも塗りつぶしたとして、も隠し得ない所のものが皮肉にも又いたづらにも遠慮なしに暴露される氣の毒なことだ、寧ろそれらの女だちより遙に心を惹かれるのは女學生の方が多い、女學生には不自然な技巧がないからだ、女よ春の女よシャレルならモツと自然で純な氣持であれ。

今年のお花見は

初音賣店へ

例年の通り松ヶ岡公園を一目で見えろ、良善寺下に賣店を開きました。

折詰仕出し 大勉強

宴會は百人分まで用意してあります。前日まで御申下さい。

平町 松ヶ岡公園 良善寺下

初音賣店

電話二二六番

御花見には……

酒銘 瓶詰

(益をおつけ致します)

平町田町

永山酒店

電話二〇七番

印刷物は………加納活版所へ

横濱植木株式會社特撰

草花・蔬菜類

優良種子

各種賣出し致しました。農園薬品の御相談は

西村屋藥局

電話三番

優等賞入選



キユノバクハ

去る十八日より二十日迄平稅務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回清酒喇酒會に於て三點とも最優等賞を得たり。

平町二丁目一

白馬の雪營業所

辰の口本家 松本徳一 電話一五八五 本營業所

御花見の折詰は

最大勉強の………金貳拾錢より

多數は特に御相談に應じます

蒲鉾製造 四倉町本町新道通り

御料理仕出し 御辨當 米好 電話十九番(呼出)

折詰仕出し

儀用式 平町一丁目

お惣菜用 吉原揚 藤寅 電話一四一番

賣店開設

松ヶ岡公園とさわ前に花見賣店を開設致しました。

折詰仕出し

松ヶ岡公園とさわ前 藤市賣店 電話三〇五番

魚清食堂部

改築御披露

……階上新築食堂は皆々様を御待ちしてゐます。何卒御立寄下さい

例年の通り



魚折詰………二十錢より

壽司折詰………二十錢より

本年の折箱は特に最新式の文化折箱を使用致します。▽多數は特に御相談に應じます

平町字二丁目

せ印 魚清食堂 折詰部

電話六三三番

▼出前持二名至急入用